

ジガラクトシルジアシルグリセロールシンターゼ

Cat. No. EXWM-2470

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

Mg²⁺を必要とします。ジアシルグリセロールは、EC 2.4.1.46によって触媒される反応におけるガラクトシル化の受容体分子として機能することはできません。リン酸が制限されているとき、植物膜中のリン脂質は減少しますが、これらは少なくとも部分的にジガラクトシルジアシルグリセロール (DGDG) およびスルフォキノポシルジアシルグリセロールによって置き換えられます。リン酸制限条件下ではDGD1とDGD2の両方が参加しますが、DGD2は最適な成長条件下では重要な寄与をしません。DGD2は、ジアシルグリセロールのsn-1にC16脂肪酸が豊富なDGDG分子種の合成を担当し、一方DGD1はC18脂肪酸が豊富な分子種を生成します。この酵素は、クロロプラストの外膜に局在しています。

別名

DGD1; DGD2; DGDG合成酵素（あいまい）； UDP-ガラクトース依存性DGDG合成酵素； UDP-ガラクトース依存性ジガラクトシルジアシルグリセロール合成酵素； UDP-ガラクトース:MGDGガラクトシルトランスクエラーゼ； UDP-ガラクトース:3-(β-D-ガラクトシル)-1,2-ジアシル-sn-グリセロール 6-α-ガラクトシルトランスクエラーゼ

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 2.4.1.241

CAS登録番号

69913-00-4

反応

UDP-α-D-ガラクトース + 1,2-ジアシル-3-O-(β-D-ガラクトシル)-sn-グリセロール = UDP + 1,2-ジアシル-3-O-[α-D-ガラクトシル-(1→6)-β-D-ガラクトシル]-sn-グリセロール

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。